

部門名	土木コンサルタント業務
案件名	中海大橋補修耐震補強設計業務委託
工期（始）	令和4年8月25日
工期（終）	令和5年3月20日
場所	八幡町外
事業者名	株式会社エイト日本技術開発 松江支店
代表者名	支店長 濱口 智亮
技術者役職	管理技術者
技術者名	松浦 寛司
工事概要	橋梁延長 L=555m W=11.8m 現地測量 1式 深淺測量 1式 耐震補強詳細設計 1式 仮設工詳細設計 1式 補修設計 1式
表彰理由	本業務は、中海大橋の耐震補強設計を行ったものである。長大橋の構造改変設計や連続桁部橋脚の耐震補強設計を含むもので高度な知識が必要であったが、本社等とも連携し、知識と技術力をもって完成させた優良な業務であった。

本工事の表彰技術者である、株式会社エイト日本技術開発松江支店の管理技術者（当時）松浦寛司氏は受賞の感想を「中海大橋は、社会人になった年に設計に関わった橋梁でしたので、40年後にその補修・補強設計業務に関わることができたうえに、その業務で松江市より初めての表彰を頂けたことに驚いております。」と話す。



本業務で心掛けたことは「大型橋梁の補修・補強設計であり、多数の工事費目が必要となる中で、各部の工事対応も含めて設計内容の不足が無いように心がけました。」と語る。また、印象に残ったこと、苦労したことについても「実は、『ベタ踏み坂で有名な江島大橋』より、急こう配の橋梁であること。補強し易い部位を選び、支承構造を変更することで荷重を調整し耐震化を実現したことです。」と振り返った。そして、本業務のなかで注目してほしいこだわりを「現在は大橋川の中央部で構造が分かれた橋梁ですが、完成後はこの部分が連続化し、耐震・耐久性と走行性も向上します。」と語った。

松浦氏は仕事における今後の目標について「設計した内容を、如何に可視化して分かりやすく表現することができるかをトライし続けたい。」、やりがいについては、「難題が多い案件があったとしても、新技術や工夫により協働して目的物を作り上げることができることです。」と語る

これから建設業界を目指す人へは「多方面の知識を蓄え、マニュアルでは出来ない仕事にトライできる技術者になって欲しい。」とメッセージを送った。

最後に、松浦氏が勤務する株式会社エイト日本技術開発松江支店について紹介してもらいました。

「株式会社エイト日本技術開発松江支店は、難題にもトライできる横のつながりがあり、意識の高い人材が在職し協働できる会社です。」



株式会社エイト日本技術開発松江支店
(写真左) 事業推進室 課長 富田氏
(写真右) 管理技術者 松浦氏